

研究協力をお願い

昭和大学江東豊洲病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

当院における潰瘍性大腸炎に対するフィルゴチニブの有効性・安全性に関する後方視的研究
1. 研究の対象および研究対象期間 2022年5月1日から2023年3月31日に昭和大学江東豊洲病院消化器内科で潰瘍性大腸炎に対してフィルゴチニブが導入された患者さん
2. 研究目的・方法 フィルゴチニブはJAK1を選択的に阻害する経口JAK阻害剤であり、2022年3月より潰瘍性大腸炎に対して適応拡大となりました。1日1回の経口製剤であり良好なアドヒアランスも期待できる薬剤ですが、実臨床における使用報告は少ないため、当院での使用経験からフィルゴチニブの有効性・安全性について検討します。
3. 研究期間 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2024年3月31日まで
4. 研究に用いる試料・情報の種類 患者背景（性別、年齢）、併用薬、生物学的製剤使用歴の有無、臨床的寛解率、有害事象
5. 外部への試料・情報の提供 該当いたしません。
6. 研究組織 研究代表者 研究機関名 昭和大学江東豊洲病院 氏名 浦上 尚之

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学江東豊洲病院消化器内科

氏名：汐見 大二郎

住所：東京都江東区豊洲5丁目1-38

電話番号：03-6204-6000